

# 救うことを、 つづける。

それぞれの空のした、こころに刻まれた「あの日」。

私たちは、忘れずに災害と向き合う。



東日本大震災 岩手県大槌町

## 赤十字活動資金にご協力をお願いします

回覧メモ



日本赤十字社 東京都支部  
Japanese Red Cross Society

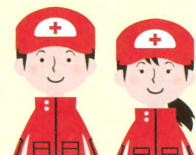
5月は赤十字運動月間です



# そうだったのか!! 赤十字活動資金の使い道



ありがとうございます!



**1** 日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社に  
ご寄付が届きます

平時の備え

**2**

災害時に迅速に対応するため、災害救護訓練、資機材の整備、ボランティア育成等を行っています。



様々な機関と連携します!

被災地での活動

**4**

皆さまからの  
ご寄付 (赤十字活動資金)

少しでも体を休めて  
いたいたために。



救援物資の配布



被災地で行う活動 **1**



医療救護

被災地の医療ニーズに合わせ、救護所の設置や巡回診療を行います。

被災地で行う活動 **2**



こころのケア

災害はこころにも大きな傷を残します。少しでもこころが休まるよう寄り添います。

被災地で行う活動 **3**



血液製剤の供給

全国の血液センターが連携し、災害時も必要な血液を安定的に供給します。

**5**

未来へつなげる

過去の災害救護で培った経験を忘れずに、未来へつないでいきます。



きげん  
はっけん!

皆さまからのご寄付は、ここでご紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しむ人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。

災害救護訓練

被災地で迅速に医療救護活動を展開するため様々な災害を想定した訓練を実施。



ボランティア育成

災害時はもちろん、日頃から地域・学校で活躍するボランティアを育成します。



日頃やっていないことは、いざという時にできない。

**3**

災害発生

日本赤十字社が  
総力をあげて対応

■主な救援物資



緊急セット



安眠セット



毛布

救援物資の備蓄

災害時に必要となる物資を、様々な拠点に備蓄しています。



被災地へ出発



すばやく!  
正確に!

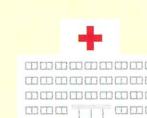
医療救護班や救援物資は、陸、海、空、様々な手段で被災地へ



準備完了!



ボランティアと共に  
必要な物資を準備



全国の赤十字が連携し、被災地に向けて職員を派遣する準備をします。

今後、発生が予想される  
首都直下地震に  
備えるためにも...



赤十字活動資金に  
あたたかいご協力  
をお願いします



なんでも  
おしえて  
下さい。

継続して  
救うことが  
大切!



こどもたちへの  
防災教育

未来を担うこどもたちへ、自然災害の正しい知識と、自ら考え生き抜く力を。

ひらく

◀ あなたに伝えたい。いただいたご寄付の使い道 ▶

ひらく



皆さまからのご寄付は、被災地での医療救護活動をはじめ  
 救援物資の備蓄等、より充実した災害への備えにつながります。

例えば、500円のご寄付を

6人に  
 ご協力  
 いただけると  
 = 3,000円で

20人に  
 ご協力  
 いただけると  
 = 10,000円で



### 緊急セット

避難所生活を余儀なくされた時に必須となるアイテムが収納されています。



### 屋内型避難所用テント

避難所内でプライバシーを確保でき、車いすに乗った状態でも出入り可能です。目隠しシートにより着替えや授乳等でのプライバシーを守ります。

2019年度に皆さまに  
 ご協力をお願いしたい額

目標額

12億円

お寄せいただく資金で、右記の  
 ような活動を予定しています。



#### 〈いのちを守る活動〉

- 1 救護・救援活動 ……38.9%
- 2 地域や学校でのボランティア育成 ……11.2%
- 3 救急法等講習会 ……4.4%
- 4 献血推進 ……1.3%
- 5 看護師養成 ……0.9%
- 6 社会福祉施設の運営 ……5.4%

#### 〈赤十字サポーターのために〉

- 7 広報活動 ……3.9%
- 8 会員の情報管理・加入促進 ……11.0%

#### 〈安定した活動のために〉

- 9 活動の運営管理 ……20.8%
- 10 社屋修繕 ……2.2%

### 赤十字活動資金へのご協力方法

#### 会員として

赤十字の活動にご賛同いただき、年額2,000円以上の会費にご協力いただいた方を「会員」として登録し、年に数回情報誌をお送りいたします。

#### 自由な金額で

自由な金額で赤十字の活動にご協力をお願いいたします。

- 赤十字協賛委員が皆さまの地域・ご家庭を訪問した際にご協力をお願いいたします。また、お住まいの地域の区役所・市役所等や日本赤十字社の窓口でも受け付けています。(赤十字協賛委員とは、町会・自治会を通じて活動資金の募集にご協力くださる方々です。)
- 「遺言によるご寄付(遺贈)」や「相続財産のご寄付」、「ご香典のご寄付」も承っております。
- ご寄付は自由な意思によるものであり、強制ではございません。
- ご協力いただいた方へ会員ステッカーをお渡します。



### 税制上の優遇措置

赤十字活動資金にご協力いただくと、次のような税制上の優遇措置が受けられます。

寄付区分	関係根拠法令	措置の内容等
個人	特定寄付金	所得税法第78条第2項第3号 寄付金の全額(ただし、上限は寄付者の年間所得総額の40%まで)から、2,000円を差し引いた金額が、寄付者の年間所得総額から控除されます。(都条例により個人住民税も税額控除されます。)
	相続税にかかる寄付金	相続により取得した財産の全部または一部を寄付した場合、寄付した相続財産の価額は相続人が納めるべき相続税の課税価格に算入されません。 ※相続人が相続税に関する申告書を税務署長に提出する際に日本赤十字社の発行した「贈与された財産に係る証明書」を添付する必要があります。
法人	特定公益増進法人に対する寄付金	法人税法第37条第4項 通常の寄付金の損金算入限度額とあわせて別枠で算出した特定公益増進法人に対する寄付金の損金算入限度額を損金に算入することができます。 ※損金算入限度額は、その法人の資本や所得の金額によって異なります。詳しくはお近くの税務署や税理士にご確認ください。

税制上優遇の詳細は当支部ホームページをご覧ください。か、日本赤十字社東京都支部までお問い合わせください。

赤十字活動資金に、ご協力をお願いいたします。



日本赤十字社  
 Japanese Red Cross Society

東京都支部

地域推進課

〒169-8540 東京都新宿区大久保1-2-15

TEL: 03-5273-6742 (平日9:00~17:30)